

<<続日本紀>>

图书基本信息

<<続日本紀>>

内容概要

<<続日本紀>>

作者简介

編纂は、前半部と後半部で異なる事情を持つ。

前半ははじめ、文武天皇元年（697年）から天平宝字元年（757年）、孝謙天皇の治世までを扱う30巻の曹案として作られた。

光仁天皇が、修正を石川名足、淡海三船、当麻永嗣に命じたが、彼らは天平宝字元年紀を紛失した上、未遂に終わった（この年の前後には政争絡みの事件も多かったため、執筆者間で意見が纏めることが出来ずに紛失という事にしたとする説もある）。

桓武天皇の命により編纂を菅野真道、秋篠安人、中科巨都雄が引継ぎ、全20巻とした。

後半は当初、天平宝字2年（758年）からおそらく宝亀8年（777年）、淳仁天皇から光仁天皇までを扱うものとして、桓武天皇の命で編纂された。

石川名足、上毛野大川が詔によって編集した20巻を、藤原継縄、菅野真道、秋篠安人が14巻に縮め、延暦13年（794年）にいったん完成した。

菅野真道、秋篠安人、中科巨都雄は、さらに6巻、すなわち桓武天皇の治世のうち延暦10年（791年）までを加え、全20巻とした。

以上あわせて40巻の編纂が成ったのは、延暦16年（797年）であった。

<<続日本紀>>

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介, 请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>